

# 「被害が改善」 住民の過半数

## 足立区、設置公園拡大も

若者の迷惑行為を防止する目的で東京都足立区の公園で深夜に試験的に流している「モスキート音」

「北鹿浜公園」に昨年5月、若者にしか聞こえないとされる不快な高周波のモスキート音の発生装

置を設け、午後1時～午前4時に音を流し、若者のたむろを防ぐ効果を検証してきた。

昨年10月、同公園周辺の住民に聞き取り調査を行ったところ、55%にあたる26人が「被害が改善された」と回答。「機械を使って若者を追い出すのはよくない」などの意見も少数あった一方、「夜安心して歩けるようになった」といった声が多かったという。心肺など人体への影響については回答した全員が「出ていない」「感じていない」と答えた。

足立区はトイレの便器などが壊されたり、騒音の苦情が相次いだりした

同公園では昨年5月にモスキート音の発生装置を設置して以来、目立った迷惑行為は1件のみ。増田治行公園管理課長は「併せて行った常駐警備の効果もあるが、夜中に騒ぐ若者は減っている」と話す。

北鹿浜公園では試行期間が終わる今月末で音を流すのをいったんやめ、装置はそのまま設置。区内のほかの公園でも「夜間のたむろが日常的」などの基準を満たせば設置を検討するとしている。

# モスキート音で若者騒音対策

「被害が改善」住民の過半数

足立区、設置公園拡大も

モスキート音で若者騒音対策